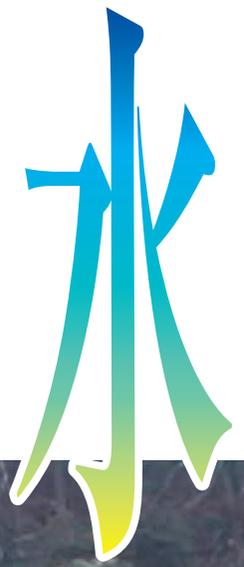


No.112

令和6年1月号

よみがえる水

【KJKだより】



KJK

公益
社団法人

香川県浄化槽協会

写真：栗林公園
写真提供：(公社)香川県観光協会



新年のご挨拶

公益社団法人 香川県浄化槽協会

会長 山本 忠文

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様方には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、世界情勢の不安定化や、物価の上昇など、多くの困難がありました。また、新型コロナウイルス感染症の新たな変異株の出現や、自然災害の頻発などにより、多くの人が生活や仕事に大きな影響を受けました。そのような中、会員各位並びに関係行政機関をはじめ関係団体の皆様方より、当協会の事業各般に亘る格別のご理解とご支援を賜り、当協会の事業が滞りなく継続することができましたこと、衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年の当協会の事業を振り返りますと、法定検査業務においては、電話による受検啓発や検査の効率化等を進めて参りました結果、皆様のご協力により、香川県の令和4年度の11条法定検査受検率は55.8%となりました。令和5年度も順調に推移しており、引き続き関係行政機関からのご指導、会員各位のご協力を頂きながら、浄化槽管理者の皆様のご理解をいただくために努力をしなければならないと考えております。また、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（浄化槽システムの脱炭素化推進事業）においては、(1)最新型の高効率機器への改修事業で6件、(2)先進的省エネ型浄化槽への交換事業で1件の応募があり、約2,500万円の補助金交付を支援させていただきCO2削減に微力ながら貢献できたのではないかと考えております。その他にも、継続的に行っております浄化槽台帳の整備についても宛先不明や休止施設への実態調査を行い、正確な台帳が維持できるよう努めております。

さて、昨年5月に浄化槽法に基づく維持管理の徹底について環境省環境再生・資源循環局長より各都道府県知事・各政令市市長宛に通知文書が発出され、通知において、浄化槽設置後の保守点検、清掃、法定検査の実施率が低い現状について言及されております。現時点で、浄化槽の管理状況が十分に把握されているとは言いがたく、法定検査の受検率も改善の余地があることが指摘されております。これらの課題を解決するために、県、市町、指定検査機関、関係事業者などが協力し、一体となって取り組むための協議会などを積極的に組織することが推奨されておりますので、香川県でも浄化槽の維持管理状況が効率的に管理できる体制の構築に取り組んでいるところでございます。

さらに、昨年9月には環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室より、デジタル原則を踏まえた浄化槽法等の適用に係る解釈の明確化等について各都道府県知事・各政令市、浄化槽行政主管部(局)長宛に通知文書が発出されました。これにより、浄化槽に関する各届出や、保守点検・清掃、法定検査など、様々な手続きにおいてデジタル技術を活用することが促進されております。当協会が取り組むべきところで具体的に申しますと、浄化槽の設置届出や、法定検査結果の報告において、デジタル技術を使用して効率的に対応できるよう努力することが求められています。これらの国の方針も踏まえ、デジタル技術を積極的に導入し、関係者との連携を深めながら、より効果的な浄化槽管理の実現を目指してまいります。同時に、当協会内部でも、デジタル技術の活用がさらに可能な部分については積極的に業務の効率化を進めてまいります。

また、我々の活動は単なる浄化槽の運営に留まることなく、未来を担う子供たちに、環境への意識を高めることも重要な使命の一つだと考えております。昨年同様に小中学校向けの環境学習や子供向けの環境イベントに参加し、持続可能な社会を築くための環境教育に取り組んでまいります。

最後になりましたが、会員各位並びに関係者皆様のご健勝と益々のご発展をご祈念申し上げますとともに、当協会への倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

香川県環境森林部

部長 秋山 浩章

新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆さま方には、本県の環境行政の推進について、平素から格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、香川県は、美しい島々を望む「世界の宝石」とも称される瀬戸内海に面しており、讃岐山脈から流れる河川やため池など、身近に親しめる水環境に恵まれている一方で、温暖少雨の気候に加え、狭い土地を高度に利用しているため、河川などの公共用水域が水質汚濁の影響を受けやすい状況にあります。

そこで、県では、公共用水域の水質改善と県民が快適で衛生的な生活を実感できる環境づくりを目指して、平成28年3月に、令和7年度を目標年次とした「第4次香川県全県域生活排水処理構想」を策定し、生活排水処理施設の効率的かつ計画的な整備に取り組んでいます。

特に、合併処理浄化槽につきましては、本県における生活排水処理施設の重要な柱の一つとして、積極的に整備を進めており、令和4年度末の合併処理浄化槽の普及率は、全国平均9.4%を大幅に上回る33.0%となっています。

また、浄化槽が正常に機能するためには、適正な維持管理が必要であり、浄化槽管理者には、保守点検や清掃の実施とともに、法定検査が義務付けられています。

令和4年度の11条法定検査の受検率は55.8%となる見込みであり、指定検査機関である貴協会の努力により、年々向上しているところであります。県では、引き続き市町や貴協会と連携しながら、構想の実現に向けて、合併処理浄化槽への転換を促進するとともに、より一層の受検率向上を図りたいと考えております。

貴協会および会員の皆さま方におかれましては、社会を支えるために必要不可欠な浄化槽の適正な設置や維持管理にかかる業務を通じて、県民の安心で快適な生活環境の確保に、なお一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、貴協会の今後ますますのご発展と会員の皆さま方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。



新年のごあいさつ

高松市都市整備局

局長 板東 和彦

令和6年の新春を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素より本市の生活排水対策の推進はもとより、市政各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴協会におかれましては、法定検査を実施する県内唯一の検査機関として、浄化槽の普及促進や維持管理を始め、法定検査の受検推進に関する各種啓発活動に積極的に取り組まれ、公衆衛生の向上に多大な御貢献をされておりますことに、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて、本市では、「第4次高松市生活排水対策推進計画」に基づき、公共下水道と合併処理浄化槽を両輪とする生活排水処理施設を、計画的かつ効率的に普及することとしておりますが、汚水処理人口普及率は、全国平均を未だ下回っている状況であり、特に、下水道事業計画区域外におきましては、公共用水域の水質汚濁の原因となっている単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に、積極的に取り組んでいるところでございます。

また、浄化槽の適正管理に欠かせない第11条法定検査の受検率は、貴協会の御尽力により、令和3年度53.9%から令和4年度54.6%と順調に向上しておりますが、依然として、その更なる向上が重要な課題であるものと認識しており、本市におきましては、ホームページやSNS、広報誌などを活用した周知、啓発に取り組んでいるところでございます。

こうした状況の中、浄化槽の適正な維持管理、合併処理浄化槽への転換促進、法定検査の受検率向上、浄化槽管理者への啓発活動などに関する取組の更なる推進には、貴協会と本市の連携を始め、関係業界の皆様方の御理解と御協力が不可欠であると存じておりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

第37回全国浄化槽大会が開催される

令和5年10月2日(月)浄化槽関係団体13団体で構成する「浄化槽の日」実行委員会は、TKP市ヶ谷カンファレンスセンターで第37回全国浄化槽大会を開催した。

全国から多数の関係者が出席し、浄化槽適正整備推進決議の採択や浄化槽に関する功労者の表彰が行われた。当協会からは山下理事が環境大臣表彰を、横井副会長が国土交通省不動産・建設経済局長表彰を受賞された。

続いて、記念講演Ⅰでは、福岡県田川市環境政策課汚水処理対策室 室長 廣末貢一氏が「浄化槽による持続可能な汚水処理手法の確立」と題し講演を行った。記念講演Ⅱでは、落語家の三遊亭良楽氏が「浄化槽」をテーマに創作落語を披露した。

大会後に行われた懇親会には多くの国会議員が駆けつけ祝辞を述べた。



おめでとうございます

環境大臣表彰



株式会社 サヌキ
山下 裕氏
令和5年10月2日

国土交通省不動産・建設経済局長表彰



扶桑興産 株式会社
横井 宏之氏
令和5年10月2日

第37回全国浄化槽技術研究集会開催される

令和5年10月10日(火)、11日(水)(公財)日本環境整備教育センター主催の「全国浄化槽技術研究集会」が横浜市のパシフィコ横浜で開催され、2日間で延べ700名が参加した。10日は大会式典や兵庫県佐用町長の庵逄典章氏が「人口減少を見据えて～合併浄化槽のさらなる活用について～」と題して特別講演を行い、続いて次回開催地の(一財)長崎県浄化槽協会 理事長 西川勝則氏より挨拶が行われた。その後、研究発表が行われ一日目は閉会となった。二日目の11日は環境省、国土交通省、農林水産省、総務省、内閣府による行政報告や、(公財)日本環境整備教育センターより情報報告が行われた。午後からは浄化槽行政担当研究会、浄化槽検査員研究会に分れてそれぞれ開催され、閉会となった。



令和5年度九州地区浄化槽検査員研修会に参加

令和5年11月22日(水)宮崎市にあるホテル ニューウェルシティ宮崎にて令和5年度九州地区浄化槽法定検査員研修会が開催された。九州地区からは88名が出席し、四国地区からは8名、当協会からは宇賀神副主幹、川染係長の2名が参加した。

開会のあいさつが行われた後、各県より6テーマについて研究発表が行われ、四国地区からは高知県が代表して発表を行った。分科会では「検査部会」、「水質部会」、「女性活躍推進部会」の3グループに分かれて行われた。その後の懇親会では、各県情報交換を行うなど今後の検査業務に役立つ研修会となった。



研究発表



分科会

令和5年度浄化槽保守点検技術向上現場研修会を開催

令和5年11月10日(金)香川県からの委託事業である浄化槽維持管理強化指導業務の一環として、今年度は、西讃事務所管内及び琴平町内に事務所を開設している保守点検業者の浄化槽管理士を対象とした保守点検技術向上現場研修会を、三豊市内にて開催した。

講師に公益財団法人日本環境整備教育センター参事の仁木圭三氏を迎え、午前中は「性能評価型浄化槽の特徴と留意点について」をテーマに、三野町生涯学習センターにて講習を行った。

また、午後からは現場研修として同施設の浄化槽について、維持管理を行う上での留意点について説明し、その後バックテストを使用して硝酸やアンモニウムの測定実習を行った。

参加者からはたくさんの質問が飛び交い、大変有意義な現場研修会となった。



令和5年度浄化槽管理士研修会開催される

令和5年10月24日(火)穴吹学園ホールにて、浄化槽管理士研修会が開催された。講師に、公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究グループ・濱中俊輔氏を迎え、浄化槽の維持管理について講演が行われた。参加者は維持管理のポイントについて熱心に聴き入っていた。

この浄化槽管理士研修会は、香川県と高松市が主催し、香川県または高松市の登録を受けた浄化槽管理士を対象としており、浄化槽の保守点検業務に必要な知識と技能を習得するために実施されているものである。



浄化槽設備士講習会を開催

令和5年11月27日(月)から12月1日(金)までの5日間、公益財団法人日本環境整備教育センター主催による浄化槽設備士講習会が高松市林町にあるサンメッセ香川で開催された。開講にあたり、主催者である教育センター鈴木義光常任理事の挨拶後、来賓の香川県環境森林部循環型社会推進課長の河本明久氏よりご挨拶をいただき、また、事務受付機関である当協会の山条会長が挨拶を行った。続いて鈴木常任理事によるオリエンテーションが行われた後、講義開始となった。全国各県から参加した受講者は、連日の長時間にわたる講義に熱心に聞き入り、無事5日間の日程を終えた。



琴南地区文化祭

令和5年11月4日(土)、11月5日(日)に、第45回琴南地区文化祭に参加した。パネル展示や浄化槽ガイドブック、法定検査に関するチラシなどにより浄化槽の普及啓発活動を行った。



善通寺農商工夢フェスタ2023に参加

令和5年10月21日(土)、22日(日)善通寺五岳の里市民集いの丘公園で開催された善通寺農商工夢フェスタ2023に参加した。

浄化槽の維持管理に関する内容を大型モニターで視聴するミニ講座、浄化槽普及啓発パネルの展示、浄化槽の維持管理に関するクイズ、水環境クイズ(子供向け)、浄化槽相談コーナーなどにより普及啓発活動を行った。2日間で浄化槽ミニ講座を視聴した人数は217名で、子供向けの水環境クイズには412名が挑戦した。また、浄化槽相談コーナーでは、浄化槽ミニモデルを使用した仕組みの説明や、単独浄化槽から合併浄化槽への転換に関する相談など、さまざまな質問や相談が寄せられた。このイベントを通じて、水環境について親子で話したり考えたりする良い機会となった。



水環境出前講座実施

令和5年10月31日(火)高松市立一宮小学校で4年生120名を対象に環境学習を実施した。1限目は座学として、地球の水循環の説明や、人が一日に使う水の量を計算して水の大切さを学んだ。浄化槽でよごれた水をきれいにする仕組みについても説明を行い、休み時間にはタブレットで浄化槽に棲む微生物の動画を観察してもらった。2限目はトイレトペーパーとティッシュペーパーの溶け方の違いを確認する実験や、学校近くの川の水で水質実験を行った。上流と下流の透視度とCODを計測し、違いを数値化して確認した。

まとめとして、今日の授業を受けて気付いたことや分かったこと、汚れた水を多く出さないために私たちができることをワークシートに書き込み発表した。

この水環境出前講座は、高松市都市整備局下水道部下水道業務課が主催する環境学習で、令和元年度より高松市からの委託事業の一環として当協会が実施しているものである。



令和5年度 浄化槽啓発

最優秀賞



坂出市立川津小学校 5年
沖部屋 果 様

優秀賞



東かがわ市立大内小学校 4年

金山 由芽 様



坂出市立川津小学校 5年
藤井 孝太郎 様



坂出市立林田小学校 6年
一柳 さくら 様

ポスター入賞作品

佳作



坂出市立西庄小学校 1年

川田 仁誓 様



坂出市立松山小学校 5年

高橋 和心 様



坂出市立川津小学校 5年

西山 潤 様



東かがわ市立大内小学校 6年

村上 佳穂 様



坂出市立加茂小学校 6年

多田羅 七奈 様



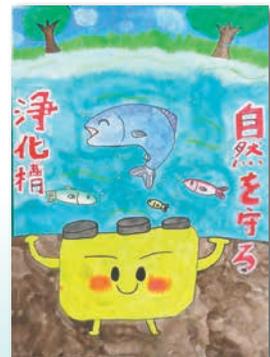
坂出市立府中小学校 6年

岩田 侑大 様



坂出市立坂出小学校 6年

廣嶋 薫 様



坂出市立坂出小学校 6年

富山 莉暖 様

令和5年度浄化槽啓発ポスター表彰式

令和5年11月7日(火)坂出市役所2F大会議室にて入賞者表彰式を行った。山条会長より入賞者へ賞状と副賞が授与された。

また、令和5年10月25日～11月1日までの間、坂出市民ギャラリーかもめで、令和5年10月26日～11月1日までの間、東かがわ市交流プラザ1Fロビーで、浄化槽啓発ポスター作品展とあわせて、啓発パネルやミニモデル展示による浄化槽の普及啓発活動を実施した。



山条会長と入賞者の皆さん



坂出市民ギャラリーかもめ



東かがわ市交流プラザ

令和5年度環境測定分析精度管理事業結果検討会に参加

令和5年11月22日(水)令和5年度環境測定分析精度管理事業結果検討会が香川県計量検定所で行われ25名が参加した。

今年度も引き続き当協会が幹事となっており、入道業務課長兼水質試験室長、新名係長、環境計量士の安原主査が出席した。(株)四国総合研究所による「pH」、四電ビジネス(株)による「COD」について分析結果が発表され、当協会は「全窒素(T-N)」について、各検査機関における分析結果のばらつきの程度と正確さ、分析実施上の問題点等の改善をまとめた結果を、安原主査が発表した。

この環境測定分析精度管理事業は、香川県計量協会が環境計量に携わっている方の分析技術向上を目的として行われているものである。



- 10月1日 浄化槽設置者講習会 (サンメッセ香川)
- 10月2日 第37回全国浄化槽大会
- 10月3日 第4回KJK会幹事会
- 10月6日 浄化槽設置者講習会 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 10月10日 第37回全国浄化槽技術研究会 (横浜市)
- 10月11日 第37回全国浄化槽技術研究会 (横浜市)
- 10月12日 浄化槽設置者講習会 (協会大会議室)
- 10月12日 環境測定分析精度管理事業改善センター)
- 10月17日 第22回KJK会ゴルフコンペ
- 10月17日 浄化槽設置者講習会 (坂出市勤労福祉センター)
- 10月19日 不適正浄化槽立入指導 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 10月19日 第1回広報委員会
- 10月21日 善通寺農商工夢フェスタ2023
- 10月22日 善通寺農商工夢フェスタ2023
- 10月24日 不適正浄化槽立入指導 (香川県西讃保健福祉事務所)
- 10月25日 令和5年度浄化槽管理士研修会 (県・市主催)
- 10月25日 第4回会長副会長会
- 10月25日 第4回理事会
- 10月25日 第1回検査結果検討委員会及び県・高松市・善通寺市・協会業務推進会議
- 10月26日 不適正浄化槽立入指導 (香川県東讃保健福祉事務所)
- 10月26日 浄化槽設置者講習会 (東かがわ市交流プラザ)
- 10月30日 不適正浄化槽立入指導 (香川県東讃保健福祉事務所)
- 10月31日 高松市環境学習 (一宮小学校)
- 11月2日 環境測定分析精度管理事業 第4回幹事会
- 11月2日 浄化槽設置者講習会 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 11月4日 琴南地区文化祭
- 11月5日 琴南地区文化祭
- 11月7日 浄化槽啓発ポスター表彰式 (坂出市)
- 11月8日 浄化槽設置者講習会 (協会大会議室)
- 11月10日 保守点検技術向上現場研修会 (三豊市)
- 11月11日 四国地区協議会ソフトボール大会 (徳島県)
- 11月14日 不適正浄化槽立入指導 (香川県東讃保健福祉事務所)
- 11月14日 中央保証制度審査委員会 (Web会議)
- 11月16日 浄化槽設置者講習会 (観音寺市民会館)
- 11月17日 浄化槽設置者講習会 (みと未来創造館)
- 11月21日 不適正浄化槽立入指導 (香川県東讃保健福祉事務所)
- 11月21日 不適正浄化槽立入指導 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 11月21日 浄化槽設置者講習会 (坂出市勤労福祉センター)
- 11月22日 環境測定分析精度管理事業結果検討会
- 11月22日 九州地区検査員研修会 (宮崎県)
- 11月22日 不適正浄化槽立入指導 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 11月25日 浄化槽設置者講習会 (丸亀市総合文化会館)
- 11月27日 浄化槽設備士講習会 (サンメッセ香川)
- 11月28日 浄化槽設備士講習会 (サンメッセ香川)
- 11月28日 不適正浄化槽立入指導 (高松市都市整備局)
- 11月29日 浄化槽設備士講習会 (サンメッセ香川)
- 11月29日 令和5年度災害廃棄物処理広域訓練 (図上訓練)
- 11月30日 浄化槽設備士講習会 (サンメッセ香川)
- 12月1日 浄化槽設備士講習会 (サンメッセ香川)
- 12月1日 浄化槽設置者講習会 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 12月11日 浄化槽設置者講習会 (豊中町農村環境改善センター)
- 12月13日 不適正浄化槽立入指導 (香川県東讃保健福祉事務所)
- 12月13日 不適正浄化槽立入指導 (香川県中讃保健福祉事務所)
- 12月19日 浄化槽設置者講習会 (坂出市勤労福祉センター)
- 12月21日 第3回機関紙編集委員会
- 12月21日 浄化槽設置者講習会 (観音寺市民会館)
- 12月21日 不適正浄化槽立入指導 (香川県西讃保健福祉事務所)
- 12月22日 不適正浄化槽立入指導 (高松市都市整備局)
- 12月23日 浄化槽設置者講習会 (協会大会議室)
- 12月25日 不適正浄化槽立入指導 (香川県東讃保健福祉事務所)
- 12月28日 安全運転講習 (外部研修)
- 12月29日 仕事納め
- 12月29日 年末年始休業 (1月3日まで)

Golf Competition

優勝者コメント



香川県南部浄化センター(有)
住田 和也

当日は、天候にも恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。また、このKJK会ゴルフコンペにつきましては、3回目の参加となり、今回、鮎滝カントリークラブにて、初優勝をさせていただきました、大変うれしく思います。

私のスコアにつきましては、前半のINコースは、かなり調子が良かったのですが、後半のOUTコースでは、少し乱れてしまいました。しかし、一緒にプレーさせていただいたメンバー (山下 裕さん、山条 右京さん) やキャディさんのおかげもあり、良い結果を出すことができたとおもいます。

最後になりましたが、幹事の皆様、KJK会に参加された皆様、お疲れ様でした。



第22回 KJK会ゴルフコンペ結果報告

令和5年10月17日(火)

於：鮎滝カントリークラブ

《第22回KJK会ゴルフコンペ結果》

順位	参加者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	★
1	住田 和也	40	34	74	4.8	69.2	★
2	溝田 優	45	45	90	14.4	75.6	
3	黒川 奉弥	51	43	94	18.0	76.0	
4	大野 敏	41	45	86	9.6	76.4	
5	天野 洋平	46	46	92	15.6	76.4	
6	鷺岡祐一郎	45	45	90	13.2	76.8	
7	溝淵 士郎	49	53	102	25.2	76.8	
8	太田 貴道	42	44	86	8.4	77.6	
9	由佐 慎吾	54	57	111	32.4	78.6	
10	吉田 歩	45	53	98	19.2	78.8	
11	山下 裕	46	45	91	12.0	79.0	
12	山野 元春	44	51	95	15.6	79.4	
13	羽原 達弘	53	48	101	21.6	79.4	
14	山条 努京	53	51	104	24.0	80.0	
15	香西 淳史	52	51	103	22.8	80.2	
16	眞鍋 弘之	56	56	112	31.2	80.8	
17	遠藤 孝司	48	48	96	14.4	81.6	
18	赤岩 友晃	46	48	94	12.0	82.0	
19	羽原 龍永	59	59	118	33.6	84.4	
20	山条 右京	51	59	110	25.2	84.8	
21	井下 博喜	56	66	122	36.0	86.0	
22	山下 浩尚	58	62	120	30.0	90.0	
23	蓮井 景	68	60	128	36.0	92.0	

第14回親睦ソフトボール大会が開催される

令和5年11月11日(土)浄化槽指定検査機関四国地区協議会の第14回親睦ソフトボール大会が4年ぶりに徳島県の土成緑の丘スポーツ公園にて開催された。当協会からは山条会長をはじめとする職員や、その家族を含めて38名が参加した。



開催県である公益社団法人徳島県環境技術センターの田村会長が挨拶を行った後、試合開始となった。

結果は2勝1敗で試合を終えた高知県が2大会連続で優勝となった。香川県は1勝2敗で3位という結果に終わったが、駆け付けた多くの職員や家族の熱心な応援のおかげで、優勝を果たした強豪の高知県には勝利することができた。

来年は香川県で開催する予定である。

事務局より

ご意見募集

- 機関紙に対するご意見・ご感想等ございましたら当協会のシステム管理課までお知らせください。今後の参考とさせていただきます。

Mail:system@kagawajk.jp

- 次回の機関紙は令和6年4月発行の予定です。

編集後記

友が逝った。まだ50代半ばという若さであった。彼とは仕事とプライベート両面で長く付き合ひ、殊の外よく甲子園に通い、よく飲み、そしてよく笑った。

彼にとつては試合の勝ち負けよりも甲子園球場独特の雰囲気を楽しみたようであつた。大差で負けていても、チャンスで一点でも返そうものならそれはもう大騒ぎで周りの知らない人達にもビールを奢りまくっていたので、勝った時には殊更財布が軽くなつていたのである。

当然ビールの売り子さん達とも顔馴染みになるのだが、売り子さん達は試合の間、重い生ビールのタンクを背中に背負ひ、おつまみを満載した前カゴを腰に着けて狭い客席の間を縫うようにしてビールやつまみを売り歩く。しかしやたら売り歩くだけでは疲れるばかりで効率も悪い。そこで要領のいい売り子さんになると試合の流れを読みながら巡回し、チャンスが来るといつの間にか彼のような飲ベエのオジサン達の近くに来て待機しているのである。そしてその売りさんが可愛いわ女の子で「タンクが重くて♡」などと言われると彼の財布の紐は益々緩むのである。聞くところによると甲子園で常にトップクラスの売り上げを誇る売りさんだそうで、オジサン達より一枚も二枚も上手なのであつた。

高知の安芸(あき)に一軍がキャンプに来ていた時もよく応援に行つた。

高知市内に前泊し、ひろめ市場で一杯やるのが恒例行事だったが、そこで知り合つた人達と意気投合し、無理やり阪神ファンにした事も一度や二度ではない。広島の大學生二人組と仲良くなった時はひろめで散々飲んだ後スナックで六甲おろしを大合唱し、翌日も安芸まで連れて行つて阪神ファンに鞍替えさせ

たこともある。これも拉致、洗脳の一環かもしれない。

安芸は球場から目と鼻の先のところに漁港があり、組合の人に頼んで水揚げされたばかりのどろめ(しらす)を分けて貰ひ、球場まで持って帰つてコンビニで買った紙コップにピチピチ跳ねるどろめを入れてボン酢をかけ、周りの人達に配つたこともある。あれは本当に美味かつた。

彼は野球が好き、というよりも野球を看にしてお祭り気分一杯やるのが大好きだつた。そして2023年、38年ぶりという最高のお祭りを見届けることなく彼は空へと旅立つて行つた。せめてあと一年、いや半年でも元気でいてくれたらこれまた最高に大騒ぎできたのに、と思うと残念でならない。ここにこうして少しでも彼の足跡を残せたら、という思いである。

まずは彼と彼の愛した阪神タイガースに乾杯!

P.S

因みに、私の親父は93才で亡くなったが、葬儀のあとしばらくして夢に出てきた事がある。二人で温泉に浸かっているのだが、親父が派手な刺青を入れているのだ。よく見ると青いタータンチェック柄である。それバジャマの柄やタン。左手にはいつものお気に入りの腕時計、右手には直径30cm位の時計をしている。それ掛時計やんか。

「大きめうてよう見えるが」

「……で、あの世はどうなん」

「髪長い綺麗な女の人がおる」

「それ良かったな。ほなまたな」

夜中に目覚めて泣き笑い。

さて、彼はどのようにして夢に出てきてくれるのだろうか。

(有)森清掃社 堀家真大

●機関紙編集委員●

- 三好 光信 (株)ハウステック高松営業所
- 鷲岡祐一郎 (株)サンキ
- 吉田 歩 シコク環境ビジネス(株)
- 堀家 真大 (有)森清掃社

○印は、委員長です

「よみがえる水」No.112

- 発行年月 令和6年1月
- 発行所 公益社団法人 香川県浄化槽協会
〒761-8012 高松市香西本町1番地106
TEL(087)881-6600 FAX(087)881-6670
- 発行責任者 会長 山条 忠文
- ホームページ <https://www.kagawajk.jp>
- Eメール kjk@kagawajk.jp